

フジカラー EVER-BEAUTY PAPER TYPE II for LASER

1. 特長及び用途

フジカラーEVER-BEAUTY PAPER TYPE II for LASERは、デジタルミニラボ「フロンティア 330/340E/350/355/370/375/390/570」およびデジタルラボシステム「フロンティア」専用の銀塩カラーペーパーで、これらのシステムとの組合せにより超高画質のデジタルプリントが得られます。

フジカラーEVER-BEAUTY PAPER TYPE II for LASERでは、新たなハロゲン化銀乳剤技術、カプラー技術および層設計技術の導入により、フジカラー EVER-BEAUTY PAPER for LASERの多くの優れた特性に加え、「色再現性」、「白色度」、「画像保存性」、「取扱い性」を向上しました。

さらに新開発のデジタルミニラボ「フロンティア570」との組合せで超迅速処理を実現、これにより大幅に生産性を向上しました。

特長

- **より鮮やかな色再現** … 緑の微妙な色合い、鮮明な青や赤などの美しい色彩を、より自然に再現
- **より白くヌケの良い** … 優れた白色度がさらに向上し、一段とヌケの良いハイライトを実現
- **最高水準の画像保存性** …… 長期安定な暗所保存性と優れた明所保存性に加え、窒素酸化物、オゾン等のガスに対する画像保存性が飛躍的に向上
- **優れた取扱い性** …… まれに発生する処理ムラや物理的負荷により生じる濃度変化に対する耐性が大幅に向上
- **高い生産性** …… フロンティア570との組合せにより高生産性を実現

2. セーフライト

このペーパーは全暗黒にて取り扱ってください。やむを得ず、セーフライトを使用する場合は、下記条件を参考にして、かぶらないことを確認してください。

- 10Wのタングステン電球に、富士セーフライトガラス SLG-103A をかけて使用します。このセーフライトを使用する場合、ペーパーをセーフライトガラス面から1m以上離し、1分以内で取り扱ってください。
- セーフライトガラスは長時間使用すると退色するため、定期的に点検し、前記の使用条件でペーパーがかぶる場合は、新しいセーフライトガラスと交換してください。

- 露光済みのペーパーは、露光部分がセーフライトによって増感しやすくなっているため、できる限りセーフライトに当てないようにしてください。

3. 現像処理前のペーパーの取扱い・保存

- ペーパー外箱記載の有効期限内に使用してください。
- 未使用・未露光、露光済を問わず、現像処理前のペーパーは温度・湿度が高いほど写真感度、カラーバランス、物理的特性などに悪影響を受けます。低温での保管がベストです。実用的には次のような条件で保存してください。

- 短期保存：直射日光や高温多湿の場所を避けて（冷暗所）で保管
- 長期保存：温度10℃以下

- 低温下（冷凍庫や冷蔵庫など）で保存されたペーパーを使用するときは、取り出した後、室内でそのまま放置し、ペーパーが室温に戻ってから開封してください。低温保存されていたペーパーを取り出してすぐ開封すると、表面に水滴がつき、ペーパーが変色したり、膜面が損傷しやすくなります。

冷凍・冷蔵保存されたペーパーの表面を室温に戻すための最短放置時間の目安は下記のとおりです。

室温 20℃における放置時間の目安

単位：時間

ペーパーサイズ	保存温度	-20℃	0℃	10℃
8.9cm × 186m		6	5	3.5
12.7cm × 186m		6.5	5.5	4
25.4cm × 90m		8	6	5

注 放置時間を短くするためにペーパーを熱するようなことは決してしないでください。

・当日使用するペーパーは全量、前日中に冷蔵庫などから取り出しておくと良いです。

- 露光後、長時間室内に放置したり、高温・多湿の場所に置くと、カラーバランスなどに悪影響を与えることがあります。
- 均一なプリントを得るために、露光から現像までの間隔を一定にします。露光したペーパーを翌日現像するようなことは避けて、できるだけ早く処理してください。

4. 現像処理

このペーパーは、ミニラボ用プロセス CP-48S、CP-49E、または CP-47L（あるいは CP-40FA）で処理します。

5. 現像処理後のペーパー（プリント）の取扱い・保存

プリントは、画像を長く記録する「写真」の目的に合わせ、できるだけ変化の少ない素材を使用していますが、光・熱・空気中の酸素・汚染ガス・水分・カビなどの影響を完全に排除することはできません。博物館や美術館で行われているように適切な保存条件を維持することにより、写真の乳剤面やベースの変化を遅くすることができます。プリントの変化を極力緩和するためには、温度と湿度の管理が最も重要です。暗所にて下記条件下で保存することにより、ほとんど変化が認められないことが期待できます。

ほとんど変化の認められない保存期間	温度	相対湿度
目安として、20年以上	10℃以下	30～50%
目安として、10～20年程度	25℃以下	30～50%

● プリント保存上の注意点

- プリントはアルバムに入れたり、台紙に貼ったり、写真用のプリント袋（プラスチックの袋*）に入れて保存してください。
 - * ポリエステル、ポリスチレン、ポリエチレンやポリプロピレンなどのプラスチックを使用
- 通常の保存でも、できるだけ高温多湿は避け、直射日光などの強い光や直接、照明光があたる所を避けることを推奨します。保存上、好ましくない条件として次のような例が挙げられます。
 - 冷たい外気にさらされる壁に面した部屋の押し入れに保存すること（結露することがあります）
 - 天井裏収納、天袋、戸棚の上で天井近くなどに保存すること（高温になることがあります）
- プリントを保管する場合は、写真同士が接着して思わぬトラブルのもとになることがありますので、膜面同士を合わせないようにしてください。膜面同士が接してしまう場合にはハサミ紙を入れるなどの工夫が必要です。
- プリントを長期にわたり保管する場合には、フジカラーカビ防止剤、富士フィルム製キープウェルなどを使用することを推奨します。

6. 観察光源

カラープリントの仕上がりを検査するには、できるだけ平均昼光に近い分光特性を持った光源（照明光）で見る必要があります。これは、光源（照明光）の光質や明るさなどにより、見え方が異なるためです。厳密にはISO 3664-2000に準じた条件下で検査してください。

一般的な目安

色 温度：5000 ± 300K
 平均照度：500 lx 以上
 平均演色評価数：Ra 90 以上
 検査環境：外光の影響のないところ

7. 面種

DG …… グロッキー（滑面・光沢）
 DS …… シルク（絹目・半光沢）
 DB …… マット（微粒面・半光沢）

8. サイズ

幅	長さ		面種	QL タイプ		面種
	90m巻	186m巻		90m巻	186m巻*	
8.9cm		●	DG		●	DG
10.2cm		●	DG		●	DG
11.7cm					●	DG/DS
12.0cm					●	DG
12.7cm		●	DG		●	DG/DS/DB
13.0cm		●	DG			
15.2cm				●		DG
16.5cm				●		DG
20.3cm				●		DG
21.0cm	●		DG	●		DG
25.4cm				●		DG
30.5cm				●		DG

*DSは180m巻き

注 従来の180m長が186m長に変更されます。

9. コントロールストリップス

現像処理性能の管理は、フジカラーペーパーコントロールストリップス（プロセス CP-40FA/43FA/47L/48S/49E <ミニラボ用>）を使用して行ってください。なお、このペーパーを使用していくと、コントロールストリップスのLD値がわずかに上がる傾向がありますが、性能上は問題ありません。

10. 包装（外箱・製造番号）

10-1 ロール品外箱包装



10-2 QL タイプの外箱包装及び内装ラベル



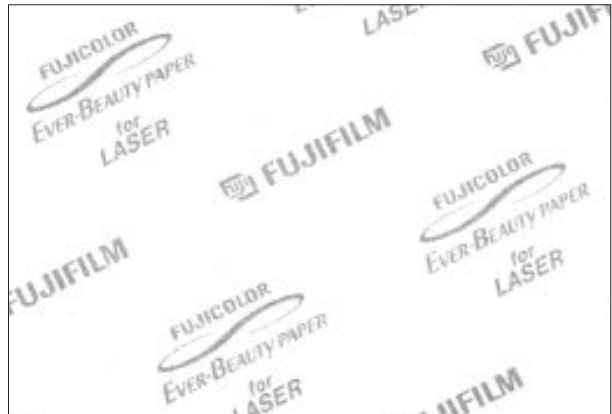
10-3 製造番号

X01 ~ X99, Y01 ~ Y99

11. 未使用ペーパーの色

EVER-BEAUTY PAPER for LASERに比べ、青味がわずかに薄くなります。

12. 裏印デザイン



※裏印刷の濃度は見やすくするため、実際よりも濃く印刷されています。

13. フロントニア330/340E/350/355/370/375/390/570で使用する際の対応

ペーパーマガジン毎に、フロントニア入力機のペーパーマガジン設定画面にてタイプ変更が必要となります。

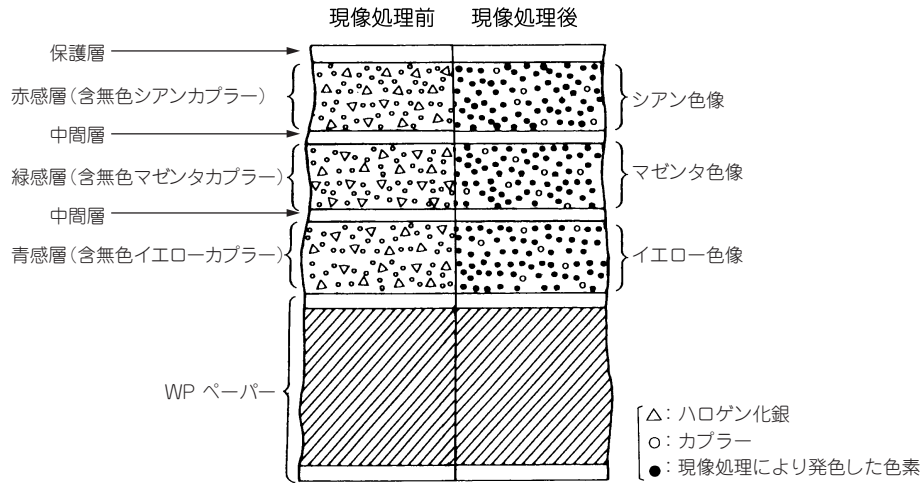
<変更手順>

- ① システム（出力機）バージョンの末尾に“g”以上の表示があることを確認してください。（システムバージョンに不明な点がある場合は、機販店に相談してください。）
- ② 「各種設定と保守」画面で、ユーザー名から「ラボ管理者」を選択しログインしてください。
- ③-1 フロントニア330 (Ver. 2.0)/350/370/390の場合
「5) プリンター調整・保守」-「ペーパーマガジン設定」を選択し、下表のとおりペーパータイプを「F」に変更してください。

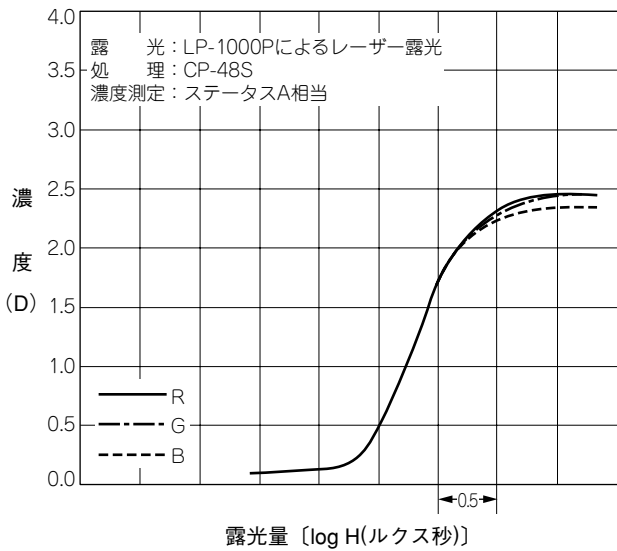
ペーパー名	タイプ
EVER-BEAUTY PAPER TYPE II for LASER (新ペーパー)	F
EVER-BEAUTY PAPER for LASER (現行品)	A

- ③-2 フロントニア330 (Ver. 3.0以降)/340E/355/375/570の場合
「2) プリント条件設定・確認」-「ペーパーマガジン設定」を選択し、上表のとおりペーパータイプを「F」に変更してください。
- ④ 「2) プリント条件設定・確認」-「ペーパーの条件出し」を選択し、タイプを変更したすべてのマガジンについて、条件出しを実施してください。
*この際、必ず「初期化」のボタンをクリックして初期化を実施後、条件出しを行ってください。初期化後1回目には大きくずれますが、2~3回目にはほぼ収束します。（初期化のボタンは、ユーザー名がラボ管理者以上でログインしないとクリックできませんので注意してください。）

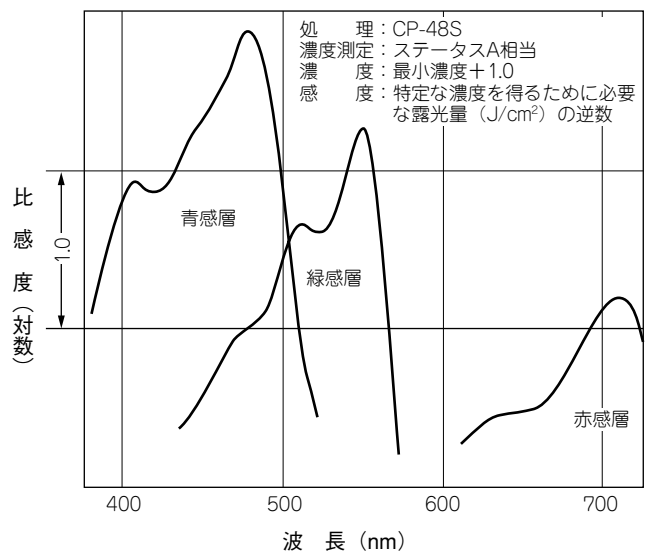
14. 層構成



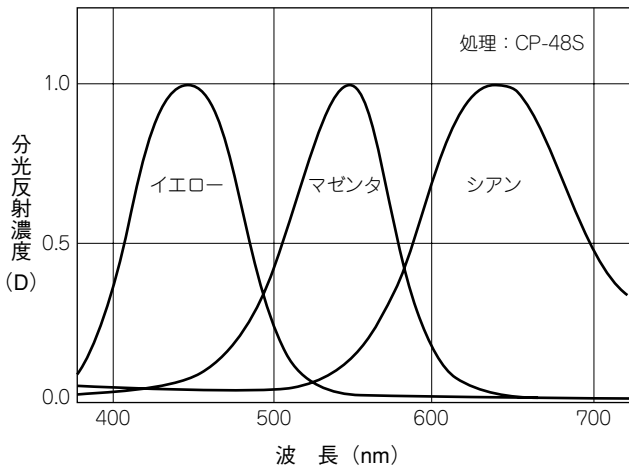
15. 特性曲線



16. 分光感度曲線

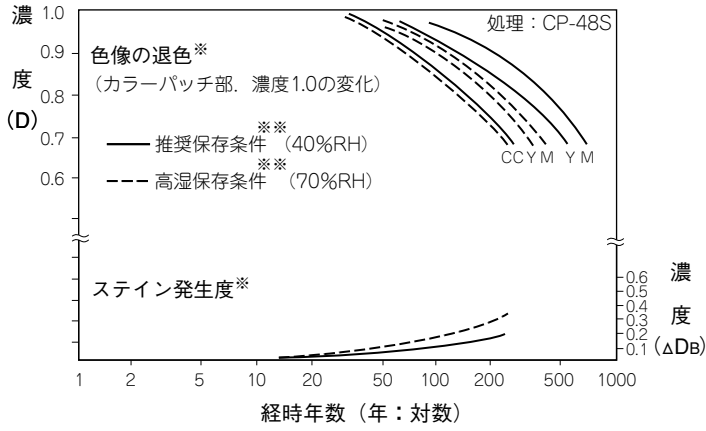


17. 色素の分光濃度曲線

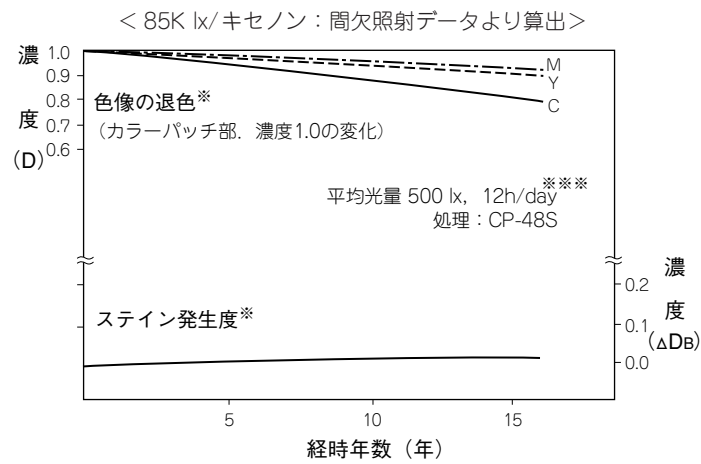


18. 画像保存性

● 25℃における予測の暗所保存性



● 500 lx 間欠照射による予測の明所保存性



- ※ 経時による白地部のステイン発生度は色像の退色と同様に、写真画質に影響を与える重要な因子です。
- ※※ 色像の暗所保存性において、湿度の影響は温度同様に重要です。そのため、湿度は日本国内想定高温保存条件 (70%RH) と推奨長期保存条件 (40%RH) を採用することにより、予測精度を高めています。
- ※※※ 一般家庭では、昼間太陽光が当たる場所は 1000 lx 以上、夕方～夜間は 300 lx 程度となるため、保存条件は平均 500 lx で 1日 12時間、光が当たったものとしています。

注 このインフォメーションに記載されているデータ類は、当社で通常実施している試験による結果を表示するものです。製品の改良によって、これらの特性は予告なく変更されることがあります。



富士写真フイルム株式会社

東京本社 ■フォトフィニッシング営業部 / 〒106-8620	東京都港区西麻布2-26-30	TEL (03)3406-9650
大阪支社 ■イメージングソリューションG / 〒541-0051	大阪市中央区備後町3-5-11	TEL (06)6205-6470
札幌営業所 ■イメージングソリューションG / 〒060-0002	札幌市中央区北2条西4-2	TEL (011)241-7164
仙台営業所 ■イメージングソリューションG / 〒980-0811	仙台市青葉区一番町4-6-1	TEL (022)265-2121
名古屋営業所 ■イメージングソリューションG / 〒460-0008	名古屋市中区栄2-10-19	TEL (052)203-9204
広島営業所 ■イメージングソリューションG / 〒732-0816	広島市南区比治山本町16-35	TEL (082)256-3311
福岡営業所 ■イメージングソリューションG / 〒812-0018	福岡市博多区住吉3-1-1	TEL (092)281-0231

商品コード : 60099264